

大垣左官工業

SDGs宣言



当社は、「真心こめた施工、ありがとうと言われる仕事」を行い、お客様に快適な生活を提供する」をモットーに、お客様、従業員、そして業務に関わる皆様との出会いに感謝する気持ちを忘れず、日々精進し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2023年9月15日
大垣左官工業
代表 大垣 博志

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

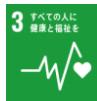
安全衛生



労働災害の防止や、社員の健康維持のために、安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- 安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）
- 安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施
- 安全衛生パトロールの実施

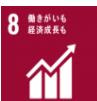


ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ペーパーレス化の推進
- 廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）

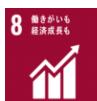


違法行為の防止

従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。

【具体的な取組】

- 規程・方針にあらゆる違法行為を禁ずる旨を定める
- 監査委員会、内部監査担当部署の設置
- ポスターや社内報による普及啓発活動
- 飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施

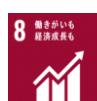


地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

【具体的な取組】

- U・Iターン人材採用に向けた行政との連携
- 地域教育機関からのインターンシップの受け入れ
- 地元コミュニティとの交流会
- 雇用マッチングイベントへの参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております

TOCHIGI BANK 栃木銀行